

リモートコントロールの使い方早見表

付録 リモートコントロール

外出先から「転送開始・停止」を実施する際の手順書です。

設定をおこなう前に

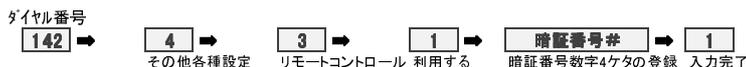
- 「暗証番号の登録」及び「転送先電話番号の登録」が、事前作業済みであることが、リモートコントロール設定を行う前提となります。
- セレクト機能の開始・停止は、リモートコントロールで行うことは出来ません。
- 「暗証番号」を累計4回間違えると、ロックがかかります。
ロック解除には、暗証番号を上書き登録し直す必要があります。転送元の電話番号(現地)からお客様にて実施をお願いいたします。
(参考)暗証番号に使えない番号：同番号4つ並び(例:1111)及び、契約電話番号の下4ケタと同一番号

1. 事前設定

- リモートコントロール「利用する」設定

>暗証番号を登録する

★対象の電話番号から発信が必要です。(現地作業)



2. 外出先から転送を開始

- 転送を開始する

>転送の開始



- 転送を開始と一緒に「転送先指定」も同時に行う場合

>転送先リスト【1番目】に転送する場合



★「暗証番号」を累計4回間違えると利用出来なくなります。
現地で暗証番号の再登録が必要になります。

3. 外出先から転送を停止

- 転送を停止

>転送の停止



4. リモートコントロールを停止

- リモートコントロール「利用しない」設定

>リモートコントロール停止

★対象の電話番号から発信が必要です。(現地作業)



《リモコン設定メモ》		設定完了日時:
転送元番号		
暗証番号		
転送状態	<input type="checkbox"/> 開始	<input type="checkbox"/> 停止